

年度 医療的ケア児個別支援計画 (月 ~ 月)

園長印

担任印

児童氏名		生年月日	年 月 日	クラス名	
ね ら い	保育の環境構成		自己評価(月 ~ 月)		
	こどもの今現在の様子	目標	配慮及び援助		
養 護	食 事				
	排 泄				
着 脱					
睡 眠					
清 潔					
情 緒					
教 育	保育者との関わり				
	友だちとの関わり				
	あそび				
	言語・理解表現				
	運動機能				
集団への参加					
家庭及び専門機関との連携					

年度 医療的ケア児個別支援計画 (4 月 ~ 6 月)

園長印

担任印

児童氏名	A	生年月日	年 月 日	クラス名	0歳児
ね ら い		保 育 の 環 境 構 成		自己評価 (月 ~ 月)	
○保育士と楽しく過ごす		○友達や保育士と遊びの場を一緒にする機会を多く持つ ○健康に過ごすために、感染症流行時には衛生管理に十分気をつける (ねらいを達成するため保育士等は計画的に環境を構成していく)		・クラスの中にAさんの過ごせるコーナーを設置したことで、落ち着いて遊ぶ様子が増えた。 (保育士等は、実践を振り返り自己評価を行う。作成した計画・内容がこどもの育ちにつながるものであったかなどから次の計画を設定する)	
		こどもの今現在の様子	目標	配慮及び援助	
養 護	食 事	(食事) 違うところで食べている。	(食事) みんなと同じ場所に食べる。	(食事) 経鼻栄養をみんなという場所に持っていけるよう点滴台など栄養剤をかける器機を近くにもっていく。それが倒れないように固定する。	
	排 泄 着 脱 睡 眠 清 潔 情 緒				
教 育	保育者との関わり	(保育者・看護者とのかわり) 保育士に人見知りをする。 (あそび) がらがらを持っている。	(かかわり) 保育士との関係を作る (あそび) 外に出る機会をもつ	表情から気持ちを読みとる 気切に砂が入らないように配慮する。 転倒しても大丈夫なように広い場所を確保する。	
	友だちとの関わり あそび				
	言語・理解表現 運動機能	(運動機能) つかまりだち。 (遅れ気味)	(運動機能) 立つことを楽しむ	立つことが楽しいように立った目線に好きなおもちゃをおいておく。	
集団への参加		他児の様子を見ている。	集団活動に参加する。	無理なく参加できる場所を参加する。	
家庭及び専門機関との連携		個人面談で成長を伝える。朝夕の送迎時にこまめに様子を伝える。 医療的ケア児・者等コーディネーター、園の看護師、療育センターの担当とカンファレンスをして情報を共有する。 園外機関とのかわり方。			